

茅野市総合教育会議 会議録

1. 日 時 令和2年2月13日(木) 開 会 午前 10時30分
閉 会 午前 12時00分
2. 会 場 茅野市役所 703 会議室
3. 出席者 市長 今井 敦 教育長 山田 利幸
職務代理者 矢崎 靖雄 教育委員 濱 勝之
教育委員 永嶋 陽子 教育委員 勅使川原 はすみ
出席職員 企画部長 加賀美 積 こども部長 有賀 淳一
生涯学習部長 平出 信次 こども課長 五味 健志
幼児教育課長 五味留美子 学校教育課長 五味 正
公民館長 矢島喜久雄 文化財課長 両角 勝元
スポーツ健康課長 中村 浩明 生涯学習係長 伊藤 研一
教育総務係長 立石 淳二 教育総務係主事 牛山 紘貴
4. 傍聴者 3名

茅野市総合教育会議次第

令和2年2月13日(木) 午前10時30分

茅野市役所 7階 703会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 事

(1) 令和元年度の主な取り組み状況について

(2) 令和2年度の主な取り組みについて

(2) 今後の教育施策について

(3) その他

4. 閉 会

学校教育課長

ただいまから、茅野市総合教育会議を開会いたします。

会議の開会にあたり、この会議の公開・非公開についてみなさまにお諮りします。

茅野市総合教育会議運営要綱第6条に基づき会議を公開したいと考えます。なお、茅野市情報公開条例第6条第2号に該当する個人を特定する事項がある場合は非公開としてよろしいでしょうか。

出席者

異議なし。

学校教育課長

それでは公開とします。

はじめに、今井市長、ご挨拶をよろしくお願ひいたします。

市長

本日は大変お忙しい中ご出席をいただきまして、ありがとうございます。

お手元の資料にありますとおり、本日は令和元年度の主な取り組み状況について、令2年度の主な取り組みについて、ご説明をさせていただきます。また、今後の教育施策について話し合いを進めていきたいと思ひます。

教育を取り巻く環境は日々変化しているところですが、そうした中で皆様からのご意見を頂戴できればと考えております。

よろしくお願ひいたします。

学校教育課長

ありがとうございました。

この後の議事につきましては、今井市長より進めていただきたいと思ひます。

よろしくお願ひいたします。

市長

それでは、進行させていただきます。

はじめに、議事1「令和元年度の主な取り組み状況について」各課から願ひします。

[各課から令和元年度の主な取り組み状況について説明]

資料1

【概要】

課名 こども課

事業名 子ども家庭総合支援拠点事業

成果 【令和元年12月末現在】

相談延件数 3,501件

種別：児童虐待	539件	養護環境	214件
保健相談	12件	障害相談	218件
非行相談	26件	育成相談	1,710件
その他	237件		

※要保護児童地域対策協議会関係

代表者会議 1回 実務者会議 9回

関係者会議 86回 進行管理件数 150件

課題 保健、福祉、教育の各種専門職員を配置し、複雑な課題にチームとして対応している。

課題となるその背景にあるものをアセスメントにより分析しながら、子ども、家庭、子どもの所属する機関を含めた総合的支援を継続して行う。

要保護児童対策地域協議会機能を有効活用し、関係機関との連携に努める。

課名 こども課

事業名 ファミリー・サポート・センター事業

成果 利用件数99件

援助会員数22名、依頼会員数60名、両方会員数14名

依頼会員・援助会員の募集（随時）

利用前の事前顔合わせ（随時）

援助会員養成講習会開催 2回（1講習は9項目24時間）

会員交流会1回開催

課題 利用説明会の開催、広報紙への掲載、リーフレットの配布等による事業の周知。援助会員養成講習会開催による援助会員数の拡大と、会員の質の確保・向上のための対応（子どもの安全確保のための安全点検の実施や事故防止に関する講習の実施）。

課名 幼児教育課

事業名 保育所運営事業

成果 10月からの幼児教育無償化に向け、条例等の整備、保護者から負担をいただく副食費の考え方に加え、今まで保護者から要望の多かった主食の提供について、週1回のパン、麺の提供を開始することができた。各園での保護者説明会を実施し、混乱なくスタートすることができた。

課題 未満児入所希望が増加している。無償化も要因の1つではないかと考えられる。施設の確保は満たされているが、保育士確保が追い付かない状況にある。保育士確保の方策について更なる検討が必要である。

課名 幼児教育課

事業名 保育所施設整備事業

成果 宮川第二保育園、中大塩保育園の大規模改修工事が予定どおり完了し、1月からは自園での保育が始まっている。耐震基準を満たしていない残り1園のみとなった。

みどりヶ丘保育園については、10年間存続することとし、長寿命化を図るための耐震改修工事を実施することが決定した。

課題 令和2年度に、みどりヶ丘保育園の耐震改修工事を実施。工事期間中は、宮川保育園での合同保育となる。今年度に引き続きの合同保育となるため、行事等の開催方法について、慎重に進めていく必要がある。

課名 学校教育課

事業名 小学校情報教育推進事業

中学校情報教育推進事業

成果 ○普通学級用のタブレット端末設置：小758台、中577台、計1,335台

○特別教室への無線LAN整備

○校務パソコンのリブレース

○ICT支援員の1名増員

課題 県内の他市町村と比較して当市のICT機器は、整いつつある。また、ICT支援員を増員したことで、教職員への支援体制も整いつつある。

今後は、児童・生徒の豊かな学び合い実現のため整備したICT機器を効果的に活用する必要がある。

課名 学校教育課

事業名 永明小中建設事業

成果 ○H30年度策定の基本構想を基に、7月にプロポーザル方式により設計者を選定。

○策定委員とのワークショップを中心に、作業を行い、教職員との打合せ、児童・生徒とのワークショップ等幅広く意見を聞く機会を設け、基本計画の策定を目標に作業を進めた。

課題 永明小中周辺の道路整備も同時に行っていくため、都市建設部と連携しながら関係者と協議していく必要がある。

今後も、地域みなさんに愛され、誇りに思われる”地域の宝”となる施設を目指すため、スケジュール感を持ちながらも、丁寧に事業を進める必要もある。

課名 生涯学習課

事業名 小泉山体験の森整備活用事業

成果 元気づくり支援金を活用したリニューアル整備3年間の最終年（平成29年度から令和元年度）で、3年計画による看板類（案内看板、駐車場看板、由来看板、矢印看板、標柱等）の補修作業完了。

課題 長野県森林づくり県民税による里山整備利用地域制度の活用。

課名 生涯学習課

事業名 こども読書活動応援センター事業

成果 調べ学習コンクールにおける応募者の増加。

小学生1,012人（昨年861人）

中学生262人（昨年152人）

課題 3月改訂予定の「調べ学習ナビ」の活用方法。

課名 文化財課

事業名 尖石史跡公園整備事業

成果 第2期史跡整備基本計画を、尖石遺跡整備有識者会議での協議や文化庁調査官の指導を受けながら策定中。

計画策定に係る調査として、早急に解決すべき与助尾根遺跡南側斜面の崩落状態を調査。併せて、宮坂先生が調査した住居址の再確認と新たな住居址や土坑の発見があった。

課題 文化庁との協議と有識者会議での詳細な計画内容の検討を経て、令和2年度の史跡整備基本計画の策定を目指す。

課名 スポーツ健康課

事業名 体育施設整備事業

成果 広場野球場スタンドの防水等改修、国際スケートセンター冷凍機1基のオーバーホールを実施し、施設・設備の機能回復を図ることができた。

課題 運動公園等の施設は新しいものでも建設から30年以上が経過し、老朽化・機能低下が現れているため、計画的に改修を進めていく必要がある。

市長

ありがとうございました。説明は以上となりますが、ご質問等ありますでしょうか。

勅使川原委員

こども課の児童虐待相談数について、539件ありますが茅野市としては深刻化となっている状況なのでしょうか。

こども課長

539 件につきましては、対応件数となっています。実質件数としては、32 件となっています。

深刻な状況の場合には、より丁寧に対応し、重大事態にならないように対応しています。

勅使川原委員

対応してきたことによって、重大な事態になっていないということによろしいでしょうか。

教育長

もう一つの特徴が、親が自身の子どもを好きになれないというような相談もよせられています。

そのような場合の相談については、10 回から 15 回を目安に継続し、一緒に解決に向けた相談を行っています。

茅野市の件数が多いというわけではありませんが、自ら相談に来てくださる方が多く、非常にありがたく思っています。

今井市長

ありがとうございました。他にご質問ありますか。

永嶋委員

暴力的な虐待もあるかと思いますが、育児放棄のようなものも入っていますか。

こども課長

相談件数に入っています。心理的虐待やネグレクト等も増えてきている傾向にあります。

今井市長

ありがとうございました。他にご質問ありますか。

矢崎委員

幼児教育課について、保育士の確保が足りていないという話がありましたが、具体的にはどのくらい足りていないのでしょうか。

幼児教育課長

来年度については、現在の保育士の人数で希望者の受け入れに対応することができています。その中で一時保育の実施を今まで 3 園で実施していました。しかし、来年度は保育士が足りない状況から 2 園にし、対応させていただきます。

また、主任保育士のフリー化という形で進めていますが、入所園児数の少ない園については、フリー化をやめて主任保育士もクラス担任を持つという事で不足を補っています。

勅使川原委員

関連して質問をさせていただきます。

未就園児が多くなってきている状況の中で、茅野市として子育て支援を進めてきた成果と、小さい子供を保育することで、親も働いてもらうことについてどのように整合性を持って進めていくか市長さんはどのようにお考えでしょうか。

今井市長

現在の茅野市どんぐりプランを作成してから、20年ほどたっています。

その間に時代は大きく変わってきています。

男女共同参画への流れや人口減少などがある中で、女性の社会進出は必然となりつつあります。有能なスキルを持った女性が社会に出てもらえるような体制整備を進めていくことは行政側の責任だと感じます。

そうした中で、3歳までは親と一緒にということが理想だとは思いますが、それができる方々とできない方々がいる中で、現在の状況を見ていると共働きが至極当然となっているように感じます。

そのような状況を見た時に、従来のどんぐりプランの考え方というものもそろそろ検討が必要だと思います。

勅使川原委員

市長さんの考えや国の中の流れがある中で、茅野市が子育ての施策に力を入れていく場合、今後の未就園児が保育園に入所していく数はどんどん増えていくと思います。そうした中で保育士の確保は非常に重要な位置づけとなってくると思います。

そのあたりの方向性はしっかりと示しながらやって頂きたいと思います。

教育長

子育てにおいて、1つは質の高い保育、もう一つは家庭教育の機会が大切だと思います。

質の高い保育では0から3歳までの人間づくりの一番の基礎となる年齢で充実したサポートや質の高い保育が必要です。もう一つの家庭教育では共働きが増えている中で一日保育士体験やより強化したプランなどを検討する必要があると思っています。

幼児教育課長

現在の国の制度等を活用しながら、もう少し踏み込んだ受入れ体制の充実を図る必要があると感じます。

お母さんがしっかり子どもと向き合える時間を確保しながら、就労を実現していけるよう検討していきたいと思っています。

今井市長

ありがとうございました。他にご質問等ありますか。

全委員

なし。

今井市長

続いて、議事2「令和2年度の主な取り組みについて」各課から説明をお願いします。

[各課から令和2年度の主な取り組みについて説明]

資料2

【概要】

課名 こども課

事業名 子ども家庭総合支援拠点事業

事業内容 子どもの最も身近な地域で、子どもの福祉に関する支援等に係る業務を担い、妊娠期から18歳までの子どもとその家庭を対象に相談全般から在宅支援を中心としたより専門的対応、継続的ソーシャルワークを実施する。

また、子どもを中心とした、学校等の関係機関と情報共有することで、教育、保健、福祉、医療とのチーム支援を実施している。

目的 どんぐりプランに基づき、子どもの権利を擁護し、子どもが心身ともに健やかに育成されるよう教育、福祉、医療との連携のもと、適正かつ継続した支援を実施する。

課名 こども課

事業名 地区こども館運営事業

事業内容 放課後や休日の過ごし方等の実態調査を実施し、関係者（庁内関係部署、地区こども館運営委員会、どんぐりネットワーク茅野等）と連携し、それぞれの地区に合った館の運営等に係る方向性について検討する。

目的 今後の地区こども館の運営等に係る方向性について検討し、より地域に密着した子どもの居場所づくりを目指す。

課名 幼児教育課

事業名 保育所運営事業

事業内容 保育業務に関するICT化の検討、保護者に対する連絡体制の見直し。
保育士確保の方策の検討。

目的 保育士の働きやすい職場づくりを目指し、離職防止につなげる。
待機児童を出さないための保育士確保。

課名 幼児教育課

事業名 保育所施設整備事業

事業内容 みどりヶ丘保育園耐震改修工事の実施と、工事期間中の合同保育の実施。
笹原保育園民営化運営検討委員会での提言を受けた方針の決定。

目的 園児の安全を確保するための施設整備。
公共施設等総合管理計画及び保育園管理計画に基づく施設の在り方の見直し。

課名 学校教育課

事業名 生き方教育

事業内容 市民・保護者・産業界・高校・大学・子育てネットワーク（各コミュニティ
スクール運営協議会）が連携し、地域の方々、活躍されている方、市内の企画、
産業から学ぶ機会を創設。

目的 【めざすすがた】
○自分の生き方の「ポケット」をいくつも持った子ども
○茅野（諏訪）の良さを知り、まちの未来を思い描きまちづくりに参画していく
子ども
○茅野に残る子ども、茅野から出て行っても茅野を想い続ける子ども

課名 学校教育課

事業名 永明小中建設事業

事業内容 ○R2年度中に基本設計・実施設計を行い、R3年度工事着手に向け事業を
進める。

目的 地域のみなさんに愛され、誇りに思われる”地域の宝”となる施設を目指す。

課名 生涯学習課

事業 公民館講座事業

事業内容 市民の様々な学習意欲に応えるため、種々の講座を企画し、学習の場を提供
する。

目的 様々な生活課題や教養等に関する講座の開催が求められているため、茅野学講座
を中心とした講座の展開を目指す。

課名 生涯学習課

事業 国際交流事業

事業内容 ロングモント市との姉妹都市交流30周年を迎えるにあたり、これまでの交
流事業を振り返り、事業の成果を伝えるイベントを開催し、ホームステイ交流
事業の充実を図る。

目的 ホームステイ交流事業の成果をまとめ、市民に報告し、この事業を広く周知する。
また、派遣応募者の増加を目指す。

課名 文化財課

事業名 市民研究員養成事業

事業内容 地域の自然史研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するもので、1期3年で活動し、3期目の2年目となる。

植物、きのこ、シダ、コケ、天文、実験工作、語り伝承の7グループが毎月1～2回の活動で学習を深めている。一定の基準を満たすと認定される。

認定者には、養成講座の指導者の補助や博物館事業の講師を依頼する。また、新たな学習分野を提案していただき、開講時にはその推進役を務めていただく。

目的 市民研究員には、学ぶことを通じて、調査研究、資料収集保管、教育普及といった博物館活動に関わっていただき、市民に力をつけていただき、市民とともに博物館事業を推進し、活発化させる。

課名 スポーツ健康課

事業名 スポーツ施設整備事業

事業内容 総合体育館床改修、陸上競技場スタンド・国際スケートセンター管理棟防水等改修工事、国際スケートセンター冷凍機1基のオーバーホール

目的 劣化している総合体育館の床改修や、陸上競技場等の改修を行うことで、施設・設備の機能回復を図る。

今井市長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

濱委員

幼児教育課の保育業務に関するICT化の検討についてお伺いします。

とても素晴らしい事業だと思いますが、具体的にはどのような事を考えていますか。

幼児教育課長

現在は指導計画等を共通の書式を定めパソコンに入力し作成していますが、例えば日誌を書くことによって次の計画に反映されるようなソフトを導入することで大きな業務軽減になると思います。

まず来年度は運用するにあたり保育士等で構成された検討会等を立ち上げ、話を進めていければと考えています。

今井市長

ありがとうございました。その他ご質問ありますか。

勅使川原委員

幼児教育課の保護者への連絡体制の見直しについては、具体的にはどういうことを考えていますか。

幼児教育課長

保育園は保護者が送迎することが基本となっています。何かあれば送迎時にお伝えしたり、連絡網でお伝えする方法でやってきましたが、働くお母さんも多いため、メール配信による連絡ができる仕組みづくりが来年度構築できればなと思っています。

今井市長

ありがとうございました。他にご質問等ありますか。

永嶋委員

地区のこども館の実態調査について、こども館を利用する子ども達の本来の目的の認識などについて疑問に思う部分もありますので、調査が有効に作用すればいいなと思います。

こども課長

保護者向けと子ども向けで実態調査をする予定です。新たな課題等も浮き彫りになってくるかと思しますので、またご意見等いただきたいと思っています。

教育長

こども館のあり方も新しいあり方を模索していく段階にあると思います。

10年ほど前よりこども館では、子どもが自由に行き、自主的な活動を行ってきました。ある面では家庭で学ぶ時間が無ければ、こども館で学ばなければいけないというような部分も生まれてきています。

そのような現状を踏まえ、新しいあり方を考えていきたいと思っています。

今井市長

ありがとうございました。教育長からここまでの議事において何かありますか。

教育長

学校教育の生き方教育について、若干付け加えをさせていただきます。

8月の総合教育会議で市長さんより、ギフテッド教育についてご提案がありました。

市長さんのご提言と私たち教育委員会としての考え方は変わっておりません。ただ、ギフテッド教育については定義が詳しく定まっておらず、また、非常に幅広く使用されています。

茅野市としては、考え方は変えず、ギフテッドに代わる名前を付けてみてはと考えています。

そのために、来年度から専門家の先生をお願いをし、研究協議会やプラットフォームづくりをして、まとめていきたいと思っています。

大きく捉えた生き方教育の中で、市長さんの提案された狙いもしっかり引き継いでいけたらと思います。その中で子ども達が自分で好きな事を見つけ、一生懸命取り組むことで力が伸びていくのかなと思います。

市長

ありがとうございました。

続いて、議事3「今後の教育施策について」ご意見等ありましたらお願いします。

勅使川原委員

確かな学力を育むことや豊かな心を育むことについて、学校などでは一番大事な部分になってくるかと思います。その部分に関係して茅野市では特別に力を入れていることがありましたら、前向きに検討していただきたいと思います。

また、読書教育に関して、とても茅野市は進んだ教育をしていると思います。そこで読書教育は現在、子どもたちにどのように定着してきているのか現状をお聞きしたいです。

こども部長

今回の主な事業の中には入っていませんが、そちらに関しましても、非常に重要な部分だと考えています。

確かな学力や豊かな心を育むことについては現在、学習指導要領の改訂がされ、2020年から本格実施となります。そこに向けての今後の施策として、ICT教育や英語教育が主な事業として進めてきています。

また、教職員の働き方改革を通じて、茅野市は子どもたちと向き合う時間を増やすことで、子どもたちの確かな学力を育むことを目的として進めています。育ちあいのとも連携をし、教職員や学校からの相談に対しても統括コーディネーター等の配置をし、サポートをしています。

教育長

現在、調査の途中ですが、学校図書館で借りる本の冊数や学校で読書をしている時間数は以前より増加してきている状況です。

課題としては、家庭読書が挙げられます。2019年に始まったファーストブック事業や市民の読書運動等、読書活動の基盤となっている部分をさらに盛り上げていく必要があると感じます。

勅使川原委員

学校でのプログラミング学習の導入など、新しいことを組み込んでいただいていることについて、とてもありがたい事だと感じています。

子どもたちの一番の基礎として、年齢ごとにきちんと身に付ける必要がある学力や学習などがあると思います。先生は子どもに対してどのように指導の方向性を確立し、子どもたちに身につけさせているかが、今まで明確でなかったと感じます。そこを茅野市の子どもたちにはちゃんと身に付けてほしいなと思います。

教育長

茅野市内小中学生の全国学力調査で、数値として現れる部分としては、子どもたち一人一人の学力が伸びてきており、平均値より高い水準となっています。

また、その上でさらに充実させていく為に、それぞれの中学校区で大学の講師の先生をお招きし、年に何回か研究会を開き、自分たちの教え方について検討していただいています。

市長

ありがとうございました。他にご意見等ありますか。

永嶋委員

教育の目的などを考えたときに、学校や保育園で楽しいことを学ぶだけであれば、これからの時代変化の中で学校のみにとらわれた学びでなくてもいいという意見が出てくると思います。

最終的には、身につくという事がその人にとっての生きる力を育むことに繋がり、また、一つの大きなポイントになってくると思います。茅野市が足りないものとして考えられるのは、家庭における密接な関係だと感じます。子どもたちを豊かに育てる楽しさを保護者の方々にも知っていただき、子供向けだけでなく、大人向けにもアピールできるような講座が一つあればいいなと思います。

矢崎委員

永嶋委員の意見を伺い、大人に対する生涯学習に関連すると思いますが、先日ゆいわーくで「みんなの学校」という行事がありました。永嶋委員のお話しに関連してとても素晴らしい内容でしたので、さらに充実した活動ができればいいなと思います。

市長

大きな括りとして、先程のご意見にもでてきましたが、公民館活動と市民活動との線引きが茅野市にはありません。なんとなく区分を分けて行っていますが、そうしたところをしっかりと議論し、方向性を定めていかなければならないと思います。

担当する部署が違うだけの括りとなっていますので、そうした内容の整備や統合ということも考えて検討していきたいと思います。

他にご意見等ありますか。

濱委員

中学校の部活動について、今後の方向性について教えていただきたいです。

学校教育課長

朝部活については、市内の学校では廃止を致しました。

現在の部活動は昔と比べて大きく環境が変わってきています。地域の環境の中で子どもたちのスポーツの体制や方向性を整えていく動きもあります。

具体的にはこの先の動きが明確化されていませんが、中体連や上位の大会なども含め、これからの子どもたちのスポーツ環境について検討を進めさせていただきたいと思います。

市長

ありがとうございました。他にご意見等ありますか。

全委員

なし。

市長

本日は大変活発なご議論をいただきまして、ありがとうございました。

皆様方からご意見をいただいたとおり、教育や子育ての環境のみならず、従来どおりに中々進まないご時世になってきました。そういったことも踏まえ、先程のご意見や積み上げてきた事業の整理や統合などにより、分かりやすくすることも必要かなと感じます。

また、そういった事についてご示唆いただきながら今後も進めていきたいと思います。

以上で、茅野市総合教育会議を閉会としたいと思います。

ありがとうございました。